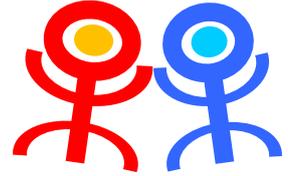




たましろの郷より

たましろの様子や今後の予定をお伝えするページです。



☆施設からの報告《施設運営》

◆たましろの日中活動

たましろでは生活介護事業の一環として、生産的な活動に力を入れて取り組んでいます。活動内容では施設の自主製品の作成、清掃等の受託作業、生活支援を中心としたレクリエーションで構成しています。50人の利用者が個々の課題に応じて3つのグループに分かれて活動しています。

「3グループ」

生活支援グループは30名ほどで、人数も多く層が広いグループです。午前、施設内で軽作業に取り組み、午後は運動、健康、美術、調理等のレク活動を行っています。

「2グループ」

作業支援グループは10名ほどで、清掃や製菓、野菜や花の栽培、その他自主製品の作成を行っています。

「1グループ」

社会自立支援グループは5名で、自治体や学校等から受託した清掃作業に取り組んでいます。建物、公園やトイレの清掃などを通して、社会活動としての意識を深めながら、地域での自立生活を目指した取り組みを行っています。

◆生産的な活動と工賃の結びつき

自主製品の作成は、紙をちぎったり、原料を細かくしたりする単調な工程から、成形したり袋詰めしたりする工程まで様々な流れがあります。利用者は1人ひとり適性も能力も違います。1人で全ての工程に取り組むのではなく、個々の強みを活かし、出来る内容を組み合わせながら生産活動を行っています。これらの自主製品は施設行事やバザー等で販売し、売り上げから原材料などの経費を差し引いたものが利用者の工賃(給料)になります。

毎月の第2木曜日に誕生会を兼ねて工賃を支給していますが、この日は利用者にとって特別な日で、誕生会のケーキと工賃の袋をもらう時は、みな笑顔で目を輝かせます。作業をすることで工賃を得るという結びつきを実感し、「もっと頑張ってたくさん工賃がほしい」と意欲の向上に結びついているのです。バザーの際に施設の自主製品を見かけたら、ぜひ手に取って見たり、試して頂きたいと思います。また、日中活動は多くのボランティアさんにもご協力いただいております。今後とも、変わらぬご支援をお願い致します。

☆スポーツの集い報告

9月5日(水)に、第13回東京都障害者スポーツ大会、重度障害者競技大会に参加してきました。例年は東京体育館で開催されていますが、改修工事のため今年は場所を駒沢体育館に移し競技を行いました。

出発の朝、いつもは寝坊してしまうなかま達も早く起き出し、お揃いの緑のTシャツを着てバスに乗車します。数年前、スポーツの集い用にと、お揃いのTシャツを作成しました。背面に大きなたましろくんマーク、全面の胸元にはなかまが手縫いで番号を縫い付けてあります。

途中渋滞で到着が遅くなってしまいましたが、たくさんのボランティアさんに来ていただき、競技に参加することができました。中には競技の集合を忘れておしゃべりに夢中になるなかまとボランティアさんもいて、改めてなかまにとって外部の人との交流は刺激になることを実感しました。

今年の体育館は狭かった為、走る競技はありませんでした。メダルを期待していたリレーも無く、ちょっと残念！代わりに、団体戦で輪の中に4人で入り電車のようにして移動する競技に出場しました。

一生懸命競技に取り組むなかま、客席から手を叩いたり旗を振ったりして応援するなかま、お弁当やアイス、ジュースなどにニコニコするなかま。みんなとてもいい笑顔でした。そんななかまの様子は職員にとっても励みになります。



風船割り。並べられた風船をつぶしてから、ゴールまで走ります。



大玉転がし。二人一組で走りました。



綱引き。腰を落としてひっぱるのが、コツです。



お揃いのTシャツと、手作りの看板で応援。たましろがんばれ！



応援の甲斐あって、みごとメダルを獲得しました！

☆食事の嗜好調査を行いました

8月8日(木)、たましろの栄養士と一緒に、利用者がどのような料理を好むのか、調査を行いました。

この調査は、毎年行っているものです。過去には、「どんな野菜が好きですか?」「どのメニューが好きですか?」などのテーマを設定して、調査を行いました。

そして、「この材料にはこんな栄養があります」など、どんなふう to 身体に良いのか、なぜ食べる必要があるのかを説明します。

なかまの希望や意見を集めるため、毎年工夫が重ねられています。初めて行った年は、アンケート方式。紙に自分で記入してもらいましたが、書けるなかまと難しいなかま、まちまち。

次に試したのは、投票形式。事前にペットボトルの蓋を集めておいて、いろいろなメニューの絵を描いておきます。絵の下には、ビニール袋をくっつけておきます。そして職員が一人ひとりのもとを回って、「どれが好きですか?」「どっちがおいしい?」など聞いて、好きな方や希望する方に蓋をいれてもらう方法です。なかまにとっては「どっち?」「この中でどれ?」という聞き方だと分かりやすかったようです。また、全員の希望をもれなく集めることができました。

以来、もっぱらこの「投票形式」です。

今回は、どのような魚料理を好むか、また、給食で残されることの多い魚に興味をもってもらうという目的で、調査を行いました。

魚の調理方法「焼く」「揚げる」「煮る」の写真を2~3枚貼り、好きなものに投票してもらいました。結果「焼く」16人、「揚げる」19人、「煮る」4人。揚げ魚を好むなかまが多く、「焼く」を選んだなかまの中には、「タルタルソースが好き」「サバの塩焼きが好き」など具体的な意見も聞くことが出来ました。

調査の後、魚の栄養について学習会を行いました。なかまに大きな魚の絵を描いてもらい、身体に良い栄養素などを貼りつけて説明しました。最後に煮干しを見せて「味噌汁のだしに使っています」と伝え、びっくりした反応がありましたが、味噌汁は魚嫌いのなかまも残さず食べています。

今後も調理方法を工夫して料理を提供していき、なかまの健康を守って行きたいと思います。



魚の絵に、栄養素のラベルを貼り付けて、栄養士から説明してもらいました。

☆新職員と、手話の学習会

たましろに、新しい職員が入りました。

福祉に携わることが初めての人、今までまったく手話を使った事のない人も多いです。職員としての仕事を覚えるのと同時に、皆一生懸命なかまコミュニケーションをはかっています。

表情や身振り、簡単な手話の単語などで、一緒に作業を楽しんだり生活の支援をしていますが、やはり手話を覚えられると良い、ということで、新しい職員の手話の勉強会を開催しています。

4月に第1回目を行い、3回ほど行いました。教えるのは、聞こえないベテラン職員。地域の手話講習会にも携わっています。

「なかまの名前」「たましろ独自の手話表現」「1日の流れの中で使う手話」「作業の時に使う手話」など、テーマをしぼり、少しずつ覚えて行っています。

時には、なかまも一緒に座り、「私の名前は〇〇」「おはよう・こんにちは」「時間に遅れる・困ります」「お仕事・がんばります」など表現してくれて、ムードメーカーになってくれています。

先生から手話で質問をされて、きちんと答えられると、「あら、あなたは手話できるから、もう質問しないわ」なんて言われる事もあり、これには皆大笑いでした。

参加した職員からは、「みんなで一緒に覚えられるのは楽しい」という感想も聞きました。

手話ができるようになってくると、より多くのなかまとお話するのが楽しくなってくると思います。経験の長い職員も含めて、みんなで勉強会を続けていきます。



手話表現を繰り返したり、質問に答えたり。楽しく勉強できています。



☆落葉清掃ボランティアさん募集

毎年11月～12月頃に、国分寺市から委託を受けている落葉清掃を行っています。たくさんの公園を回り、ひたすら落ち葉を集め、ゴミ袋に入れる作業です。寒い中疲れるだけかと思われそうですが、これが意外と面白いのです。

まず、国分寺市の公園はユニークな名前が多いです。「ゴリラ」「亀」「ぐるぐる」などついており、なぜ?と思うようなネーミングの公園があり、行ってみると「なるほど亀だ」「これでぐるぐるなのね」と納得。公園名をたどるのも面白いです。

そして、落葉が片付いていくのを見ているのも、気分がすっきりします。たましろからもいつもより少し多めのなかまが参加し、職員やボランティアさんと一緒に「ハウキ組」「集め組」と分かれ、それぞれ得意な方を行います。大勢でやると一気に片付き、綺麗になった公園を見るのも気持ちが良いです。一生懸命やれば、身体もホカホカ！

秋の数時間、なかまと一緒に素敵な落葉清掃タイムを過ごしませんか？是非！と立候補してくださる方、ちょっと興味があるなという方、たましろの

郷までお問い合わせください。お待ちしております。

☆その他 最近のたましろ

◆可動式のバスケットゴールを購入しました。レクリエーションの時間や、朝の体操の時間にバスケットをして遊んでいます。

◆そろそろ、朝晩は肌寒い日がでてきました。なかまの衣替えを、少しずつ進めています。

☆ボランティア募集

たましろの郷では、日中活動に協力して下さるボランティアさんを、随時募集しています。手話など、特別な技術はなくても参加できます。作業や余暇など、一緒にいて頂くだけでも大歓迎です。

○日中活動ボランティア

たましろでは、委託清掃、製菓(クッキー)の他に、軽作業、レクリエーション等の活動に取り組んでいます。手話や特別な技術よりも、一緒に過ごして楽しんでもらえるボランティアさんを、いつでも受け入れています。

施設内の主な活動

	月	火	水	木	金
午前	軽作業	軽作業	軽作業	軽作業	軽作業
午後	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク

※毎日午後はレクを行っています。

レクの内容は、スポーツ、ドライブ、調理、ビデオ鑑賞、生活支援などです。

※平日は、送迎バスを利用できます。事前にお問い合わせください。

○休日余暇活動ボランティア

施設のなかま、職員と集団で一緒に過ごします。

職員と一緒におりますので、ご都合に合わせて気軽に遊びに来て下さい。

余暇の活動内容は、ボランティア情報をご覧ください。

☆10月ボランティア情報はこちら

こちらから10月のボランティア情報をご覧ください。

※ボランティア便り10月号.pdfをリンク。